

2022Japan National Team Report ”選手”



報告者	所属クラブ ; 無所属 学年 中学3年 氏名 池田航介		
大会名	2022 Optimist World Championship		
開催地	Turkey Bodrum		
大会期間	6/27~7/7		
セールNo	JPN3389	最終順位	146

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	水温が少し低いと感じました、ですが気温がとても高いので海パンにラッシュガードで十分でした。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	風が吹いているときは左のブローをつかんだ人がトップ集団で風が少し落ちると右の振れをつかんだ人がトップ集団でした。朝はあまり風が吹かず 13時位からシーブリーズが入ります。
セッティングで注意したこと	風が強いときにレースをするのでなるべくセールを浅くするように心掛けました。
セーリングで注意したこと	自分がトップ集団で走っているときに他の選手たちに負けられないようなスピードと角度にする事。
海上で練習したこと	プラクティスレース、ラビットスタート

実際のスベリは どうでしたか？	日本の選手と比べたらいいい方だったが海外の選手と比べるとあまり良くなかった。
スタートは どうでしたか？	いつも自分がやっているスタートが一度も出来なかった。
コース戦略は どうでしたか？	スタートがそもそも悪いので引きたいコースが引けなかった。
自分より上位の選手と の違いは？	スタート、リーチングのスピード
国内の練習で 役立ったこと	ランニングのスピード
国内の練習で 足りなかったこと	スタート、スタートを失敗した時のリカバリー
印象に残った 外国選手は？	BHA111 Finley MCKINNEY-LAMBERT いつも下ピンでいいスタートを決めていたから。
行く前と、行ってからで 違ったことはありまし たか。	スタートのうまさの違い
今後の 課題と目標は？	どこからでもいいスタートを出来るようにする
JODA への要望	特になし
その他	特になし

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会